

随意契約（相手方指定）調書

件名	平成 2 8 年度荒川区伝統工芸技術記録映像制作委託	No.5200390
工（納）期	平成 2 9 年 3 月 3 1 日	
契約締結日	平成 2 8 年 6 月 1 5 日	
契約金額	3, 1 3 2, 0 0 0 円（消費税込み）	

契約相手方	株式会社文化工房 （法人番号：2010401025923）	
相手方指定理由	別紙に記載のとおり。	
備考		

報告案件

契約審査委員会	報告資料
経理課契約係	H28. 6. 9

契約事務取扱基準第9に基づく複数年契約

件 名	平成28年度荒川区伝統工芸技術記録映像制作委託
指名業者 (案)	<p>名 称 株式会社文化工房</p> <p>所在地 東京都港区六本木五丁目10番31号</p> <p>代表者 代表取締役 壹岐 正</p>
報告内容	<p>本件は、平成27年度荒川区無形文化財保持者に指定された保持者の伝統技術を記録し、保存及び普及を目的とする記録映像制作業務である。</p> <p>上記業者は平成27年度に提案評価方式により選定されており、契約事務取扱基準第9条に基づく複数年契約の対象業務であることから、経理課として検討した結果、</p> <p>平成27年度に成果品として提出された映像作品について、伝統工芸技術記録映画制作委託評価委員会において、「区の貴重な文化財を広く公開する作品内容となっているか」、「映像、音響を含め総合的にバランスがとれた表現になっているか」、「一般の鑑賞者からも理解されやすい表現になっているか」といった項目において評価を行った結果、総合で7割8分以上の得点を獲得しており、その履行状況は良好である。</p> <p>よって、複数年の契約継続は妥当であると判断し、上記業者を指定した随意契約を締結する。</p>
その他 特記事項	<p>[根拠規定]</p> <p>地方自治法施行令第167条の2第1項第2号 (性質又は目的が競争入札に適さないもの)</p> <p>契約事務取扱基準第9①(1) (広報ビデオまたは伝統工芸記録ビデオ等の制作契約に関する契約)</p> <p>[継続年数]第2年次</p>